

オムニクロマフローには、シェードがありません。

オムニクロマフロー自体が、充填する窩洞の色調に同化します。

オムニクロマフローの硬化前のペーストは白色不透明で、
歯質との識別が容易です。

オムニクロマフロー（厚さ 1mm）



光硬化後に、窩洞の色調に同化した
自然な外観になります。



■人工歯窩洞に充填したオムニクロマフロー（光硬化前後）

光硬化前



光硬化後



著しい変色歯にオムニクロマフローを充填した場合、光硬化後に明度が高く/彩度が低くなりやすい傾向があります。

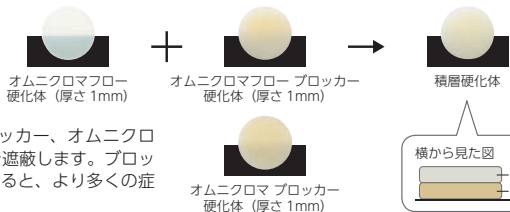


周囲に歯質の無い大きなⅢ、Ⅳ級直接修復や、変色歯質・金属色の遮蔽をしたい場合は、オムニクロマフローを充填する前にブロッカーや色調遮蔽用の材料を充填してください。

ブロッカーの使用方法は裏面を参照してください。

ブロッカー

オムニクロマブロッカー
オムニクロマフローブロッカー
※色調はオパーグシェードのA2相当



オムニクロマフローをブロッカーに積層すると、**ブロッカーの色調に同化**します。

ブロッカー (オムニクロマ ブロッカー、オムニクロマフロー ブロッカー) は背景色を遮蔽します。ブロッカーや色調遮蔽用の材料を併用すると、より多くの症例に対応することができます。

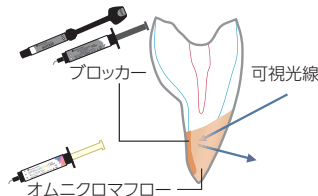
横から見た図



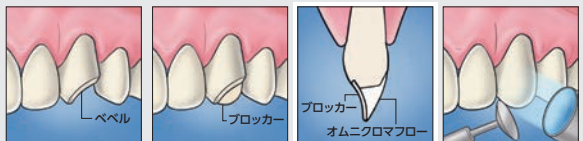
大きなⅢ、Ⅳ級の直接修復

周囲に歯質の無い大きなⅢ、Ⅳ級直接修復では、ブロッカーの充填後にオムニクロマフローを充填します。これにより、唇側から舌側に光線が抜け、充填部位が暗くなるのを防ぎます。

※審美性とリテンションを向上させるため、前歯部の窩洞形成においては、エナメルマージンにベベルを付与してください。



ブロッカーの厚みは症例により異なります。目安は0.5mmです。



明度が高い／不透明な症例にはブロッカーを厚くし、明度が低い／透明な症例にはブロッカーを薄くすることで調整できます。

金属／変色歯質の遮蔽

金属の色を遮蔽したい場合は、色調遮蔽用の材料で色調を遮蔽したのちに、オムニクロマフローで修復します。変色歯質の色を遮蔽したい場合は、ブロッカーもしくは色調遮蔽用の材料で色調を遮蔽したのちに、オムニクロマフローで修復します。オムニクロマフローは**ブロッカー**もしくは**色調遮蔽用の材料の色調に同化**します。

